

数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム

四国ブロックシンポジウム

テーマ

「四国ブロックにおける多層的なネットワーク構築に向けて」

日時 ▶ 令和5年 **3月30日(木)** 13:30～15:50

場所 ▶ 香川大学 イノベーションデザイン研究所

入場料
無料



基調講演 「応用基礎レベルモデルシラバス(理工系)について」
鈴木 貴 (大阪大学数理・データ科学教育研究センター 副センター長)



主催 / 数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム四国ブロック代表校 香川大学

形式 / 対面とオンライン(Zoom)によるハイブリッド開催

対象者 大学関係:四国内高等教育機関(大学・短期大学・高等専門学校)の教職員等
企業関係:四国内の経済団体、企業等の関係者

定員 ▶ 会場参加 40名 オンライン参加 300名 先着順

「四国ブロックにおける多層的なネットワーク構築に向けて」

数理・データサイエンス・AIはデジタル社会の基本的な素養として、あらゆる分野で活躍するために必要となる知識・技術です。数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアムは、文理を問わず全国すべての高等教育機関の学生が、数理・データサイエンス・AIを習得できるような教育体制の構築・普及を目指します。同時に、この分野を牽引できる国際競争力のある人材および産学で活躍できるトップクラスのエキスパート人材の育成を目指します。

本コンソーシアムの四国ブロックにおける活動内容の周知と四国における産官学ネットワークの構築及び情報交換を目的としたシンポジウムを下記の要領で開催します。

プログラム

13:00	開 場	受付開始
13:30	開会挨拶	笥 善行(香川大学 学長)
13:35	趣旨説明	高橋 尚志(香川大学 大学教育基盤センター センター長)
13:45	文部科学省 特別講演	「数理・データサイエンス・AI教育の推進について」 木谷 慎一(文部科学省高等教育局専門教育課 課長補佐)
14:15	基調講演	「応用基礎レベルモデルシラバス(理工系)について」 鈴木 貴(大阪大学 数理・データ科学教育研究センター 副センター長)
15:00	講 演①	「徳島大学におけるデータサイエンス・AI教育活動と地域貢献」 大藪 進喜(徳島大学 教養教育院/デザイン型AI教育研究センター 准教授)
15:15	講 演②	「徳島文理大学における数理・データサイエンス・AI教育の紹介」 山本 由和(徳島文理大学 理工学部 教授)
15:30	講 演③	「愛媛大学データサイエンスセンターとのこれまでの取り組み」 山口 直人(株式会社伊予銀行 ビジネスマーケティング部 課長代理)
15:45	閉会挨拶	今井田 克己(香川大学 理事・副学長「教育担当」)

参加方法

●申込受付／3月3日～3月27日

●受付方法／申込受付期間内に下記URLかQRコードから
参加申込みフォームにお名前、メールアドレス等をご登録ください。

ご登録いただいたメールアドレス宛に確認メールを送信します。
オンライン配信(Zoom)の詳細も確認メールに記載しています。
<https://forms.office.com/r/S7KQKXHNqc>



●詳細／香川大学数理・データサイエンス・AI教育ホームページ
<https://www.kagawa-u.ac.jp/mmdsai/news/event/>



●お問合せ／香川大学 修学支援課 Tel 087-832-1365 Email ds-ai-shikoku-h@kagawa-u.ac.jp